

# 「初めまして よろしく！」

荻野 要子

初めまして、今年度より富士市から参加させていただきました、「荻野3人衆」です。

昨年1年間、富士山1周ウォーキングを完歩し、さて次はどこを歩こうかと考えている時、富士宮歩こう会のチラシを見て「ん、何々、つたの細道？身延線ウォーク？ウァー楽しそう！行きたいとっけても個人ではなかなか行けない良いコースがいっぱい！」というわけで即入会させていただきました。歩いていると「ハイ、コガネモチ」とか「ヤッホー」とか、童心に帰った声が聞こえ、とてもなごやかな雰囲気ですね。また、集合30分前に受付をすませ、バスに乗るともう座席が満杯にはビックリ！皆さん集合が早い早い。

今回歩いたコースはあまり行った事のない県西部で、スタートの愛野公園から5分咲きの桜に見送られ気持ち良く出発。昔初詣に来て、あまりの混雑に入口で引き返した法多山では、あきらめていた回廊け団子を並ばずしていただき、ごちそうさまでした。初めてみるエコパでは、壁に張りつき、風に吹き飛ばされまいとおにぎりをほうばりました。そこからバスに乗り「えっ、途中でバスに乗りもありなんだー」と、ちょっとラクチン気分でお山寺入口から又歩き出す。千鳥ヶ谷池周辺は落ち葉の絨毯で、歩かたびにフワフワカサカソと、とても心よい。若葉と森の香りの中を、子供の頃の山歩きの気分になる。ゴールは可垂斎。コクリコクリと居眠りする和尚に、家康が名づけた「可垂和尚」、そんな説明を読みながら、数十年前私は社会人1年目の新人研修をこのお寺で受けた事を思い出しました。有りがたいお話を聞いたり、座禅を組んだりしながらきっとコクリコクリしていたのではないかしら。ほたんやユリの季節にも又来てみたいお寺ですね。

皆様の仲間に入れていただいた事を嬉しく思っています。これからもどうぞよろしくお願ひ致します。

# 伊豆の踊子ファイナルウォーク

日向 治

「道がつづら折りになって いよいよ天城峠に近づいたと思う頃 雨脚カサの密林を白く染めながら すざましい早さで麓から私を追って来た」川端康成「伊豆の踊り子」の冒頭の一節である。

主人公の「私」は修善寺温泉に一泊、湯ヶ島温泉に二泊した後天城峠を越え下田港に下るコースを探っている。

歩こう会の踊り子コースは、六年前三嶋大社を出発し、葦山反射炉、修善寺天城ドーム、大川端キャンプ場、天城七滝を経て「あずさ山の家」、そして今年、最終区間は「あずさ山の家」から最終ゴール下田港までを歩くコース。最終コースにふさわしく、太陽の光はやわらかく当たり、緑のそよ風は頬をなで……。なんてとんでもなく、富士山は見えているものの天気予報は悪くなる一方で前日までの好天気は嘘のよう。昼までもてば上出来か。

6時30分、98名で出発する。「あずさ山の家」までは、これまでに歩いて来た道や建物が現れ懐かしい気持ちになる。「あずさ山の家」の近くでバスを降り、走ってくる車に注意をしながらの準備体操。気温もこの時期にしては低い。小川に沿った感じのいい道を歩き始める。9時55分、上原美術館でトイレ休憩。車が余り通らないせいかわい気ままに歩きトップから小言が出る。確かに集合状態も良くないし、これでは人員の確認もスムーズに出来ず緊急の場合には差障りが出る。目に余るものがあるが注意が出たのだが、こんな子供の世話をやくような事は言われても行けないし、言わせてもいけない。楽しく、安全に歩くことが大事だから肝に銘じておかなければ。

今日のコースは下田港まで稲生沢川の左岸や右岸を下る道で、広い車道に出たり、山裾をからんだり目を楽しませてくれる。これで天気さえよければ……。伊豆急「稲生沢駅」の標識を見ながら広い道を進むとじきに蓮台寺駅に着く。ここでトイレ休憩。ここから雨が降り始める。ついに雨か。「立野トンネル」を抜け、稲生沢川右岸を進むと川幅も広くなり川の中に小型の漁船を見る。もうすぐ下田港。右手奥にスリ鉢を伏せたような「下田富士」が現れると下田港に着いた。六年間の集大成がここで完成。昼食は観光協会の軒下かバスの中でとのことで軒下で食べることに。軒が高く、風が強いので屋根が無いのも同じだ。雨具を着け昼食を摂る。午後は4コースに分かれる。須崎までバスに乗り、須崎から爪木崎まで徒歩で。暗い三角波を見ながら波打際を歩いたり、坂道を上ったり下ったりで、地図で見るよりずっと遠い感じだ。1時間程で爪木崎に着いたが、この吹き降りでは売店も閉まったままで寂しい景色だ。

伊豆の踊子ファイナルウォークはこんな風にして終わった。全区間を歩き通した人は18人も居るとの事で帰りのバスの中で表彰された。私が歩こう会に入る以前からの企画で、それも途中を参加しなかったりで半分しか歩いていない。ウォークが出来なくなる前に全行程を歩いてみたい。そう、秋から初冬にかけてじっくりあるいてみたい。その時はどんな気持ちになるのか楽しみにしている。



佐野 和彦

天城嶺の裾一面に竹の秋

円かなる寝姿山や春の雨

悲話哀話お吉が淵の水温む

伊豆の踊子ファイナルウォーク

深閑と修行道場春の風

風光る厄除けたんご五本串

花三分法多参りの杖を借り

法多山の桜と油山寺・可垂斎ウォーク

## 会員の皆様へ

歩こう会では新しい会員を募っています！！

あなたのお友だちをお仲間に誘ってください。ウォーキングは今盛んに言われている有酸素運動の代表選手です。月に1度、いつもと違う景色の中を歩く。いつもは無口なあの人、見知らぬ人とのお喋りに花を咲かせ、違う自分を発見。爽やかな風の吹くこの季節、お友だちを誘って例会ウォークに参加して下さい。

## 6月事務所の休業日

2日(土) 3日(日) 6日(水) 13日(水)  
17日(日) 20日(水) 27日(水)

◆いつでもお気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。◆